



# 地域とともにある学校づくり 秀峰筑波義務教育学校コミュニティ・スクール推進会議

R6.1.25

「秀峰筑波をどんな学校にしていきたいか」「どんな子どもたちを育てていきたいか」「子どもたちにどんな力を身に付けてもらいたいか」そんなことを話し合う「コミュニティ・スクール協議会」の令和6年度の本格導入に向けて、準備を進めています。この1年間の「秀峰筑波CS推進会議」(準備会議)の取組をまとめました。

## < CS推進会議の構成メンバー >

- ・地域の方4人
- ・学識経験者3人
- ・PTA関係1人
- ・学校職員6人
- 合計14人



## 第1回推進会議 5月26日(金)

熟議テーマ「秀峰筑波の今の子どもたちはどのように見えますか？」

→はじめに、グランドデザインをもとに、教育目標・目指す児童生徒像について共通認識をもちました。熟議では、「**つながる**」をキーワードに、**今の子どもたちはどのように見えるのか、活発な意見交換**が行われました。その後、子どもたちの授業の様子を参観しました。



## 第2回推進会議 8月24日(木)

熟議テーマ「地域とともにある学校づくりのために、具体的に何ができるだろうか」

→**地域資源の洗い出しや地域や保護者のできること**について確認しました。また、学校側からも、サポートを求めている内容等を明らかにして、マッチング案を作りました。

★**人材や産業、文化など、予想より多くの地域資源**が明らかになりました。今後、どのような形で、**学校の教育課程に取り入れていくかが課題**となりそうです。



## 第3回推進会議 11月28日(火)

熟議テーマ「本校代表生徒との意見交換会 地域とともにある学校づくりのために、何ができるだろうか」

→**地域・保護者と学校がそれぞれWIN-WINな関係**になり、共に発展していくためには、何ができるか。**これからの地域を背負っていく子どもたちとの貴重な意見交換**ができました。

★**子どもたちのリアルな意見**を聞き、これからの学校運営で重点化すべき方向が明らかになってきました。新たな視点や示唆を頂きました。



## ※第4回推進会議は、2024年2月22日(木)を予定しています。

・本年度の教育活動や学校評価等についての報告、次年度に向けた協議を検討しています。

## ～地域・保護者の皆様のご協力 いつもありがとうございます～

地域の方々には、本校の教育活動の充実のために、日頃より多大なご協力をいただいております。来年度のCS協議会で「地域とともにある学校づくり」のコンセプトのもと、これらの活動をさらに充実・発展させていきたいと思っております。以下に、活動の一例をご紹介します。

- 毎日の登下校見守り活動
- あいさつ運動への参加
- 読み聞かせ活動
- 学校周辺の清掃・草取り
- 廃品回収
- 窓ふき・大掃除への参加
- 学校行事の際の交通整理
- ゲストティーチャーとして授業等へ協力
- 地域・町探検の協力
- 校外学習での安全確保ボランティア
- 地域資源を生かした体験活動
- 職場見学・職場体験の協力
- 親子活動の企画運営 等

